



TV ISOLA

SFNT☆ - TVISOLA(124・154・184)★

取扱説明書

取付・設置説明書

このたびはお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に
大切に保管してください。

もくじ

取扱説明書

・安全上のご注意	1～3
・各部の名称	3
・ご使用に際して	3～8
・お手入れ方法	8
・ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取扱いについて／アフターサービスについて／ ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	9

取付・設置説明書

・安全上のご注意	10
・取付・設置前の確認	11
・取付・設置手順	11～23
・引出しについて	24～25
・扉について	26
・ガラス扉について	27～28
・取付・設置後の点検・清掃・養生／ホルム アルデヒド発散区分／VOC放散性能	裏表紙



取扱説明書

安全上のご注意



必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解・修理・改造禁止

ケガ、異常動作の原因になります。
故障と思われるときは、お買い上げの販売店または、
最寄りの弊社にご連絡ください。

本来の用途以外の使いかたはしないでください。



故障、ケガの原因になります。

⚠ 注意

扉や引き出しにぶら下がらないでください。



扉や引き出しが外れて、ケガをする恐れがあります。

扉を大きく開け過ぎないでください。



扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のネジを締め直してください。



扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

ガラス扉に強い衝撃を与えないでください。



ガラスが割れて、ケガをする恐れがあります。

直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用や放置は避けてください。



そり、変形、材料の劣化の恐れがあります。

水平で安定した場所で使用してください。



テレビが倒れて破損したりケガをする恐れがあります。

組込まれる機器については、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。

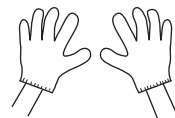


使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

お手入れの際は、必ず手袋を着用してください。



手袋着用



鋼板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

テレビ台に乗ったり、踏み台にしないでください。



破損したり、ケガの原因になることがあります。

テレビ設置時は転倒防止の処置をしてください。



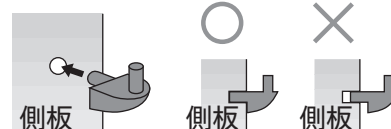
地震による揺れや、人がぶつかってテレビが倒れて破損したりケガをする恐れがあります。

ガラス扉に変形、ひび割れがある場合は使用しないでください。



倒れたり、破損してけがの原因になることがあります。

棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

ガラス扉を開閉するときは、扉を開け切るまで手を添えてください。



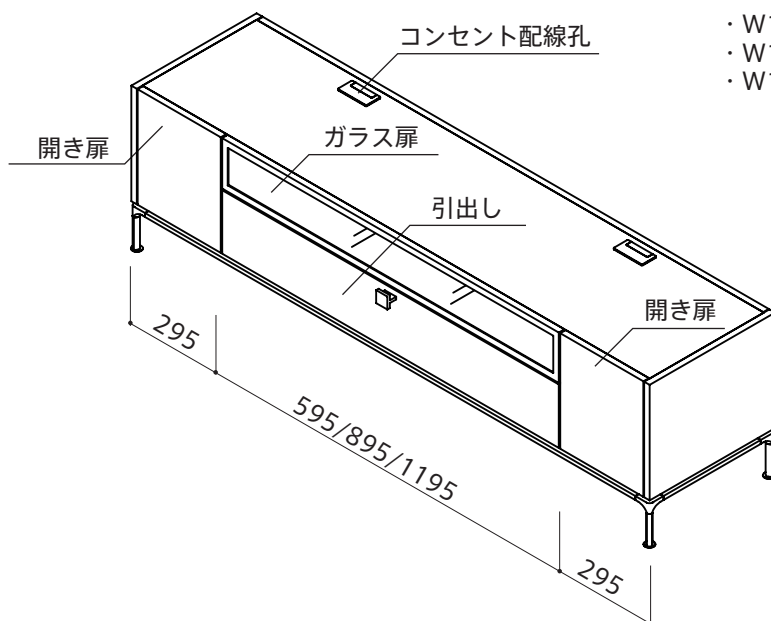
割れたり、破損することがあります。

テレビ台に寄りかからないでください。



転倒して破損したり、ケガをするおそれがあります。

各部の名称



・ W1840×D445×H450/500/550mm
・ W1540×D445×H450/500/550mm
・ W1240×D445×H450/500/550mm

ご使用に際して

■ユニット、扉について

塩素系漂白剤・弱アルカリ性洗剤・ガソリン・シンナー・アルコール・ミガキ粉・研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。

表面塗装の剥がれ、破損、変質、変色の恐れがあります。

水が付着した場合は、すぐに拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。



ふくれ、剥がれの原因になります。

■引出しについて

引出しの取り外し、取付け

●取り外し

- ・ 引出しをいっぱいまで引出します。
- ・ 引出しを持ち上げて取り外します。
- ※引出し前板を持って取り外さないでください。

●取付け

- ・ 引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・ 引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・ 引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。

引出しの調整

- ・ 間口900mm以上のユニットの場合、引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
- ・ 引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・ 引出し手前の内側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。

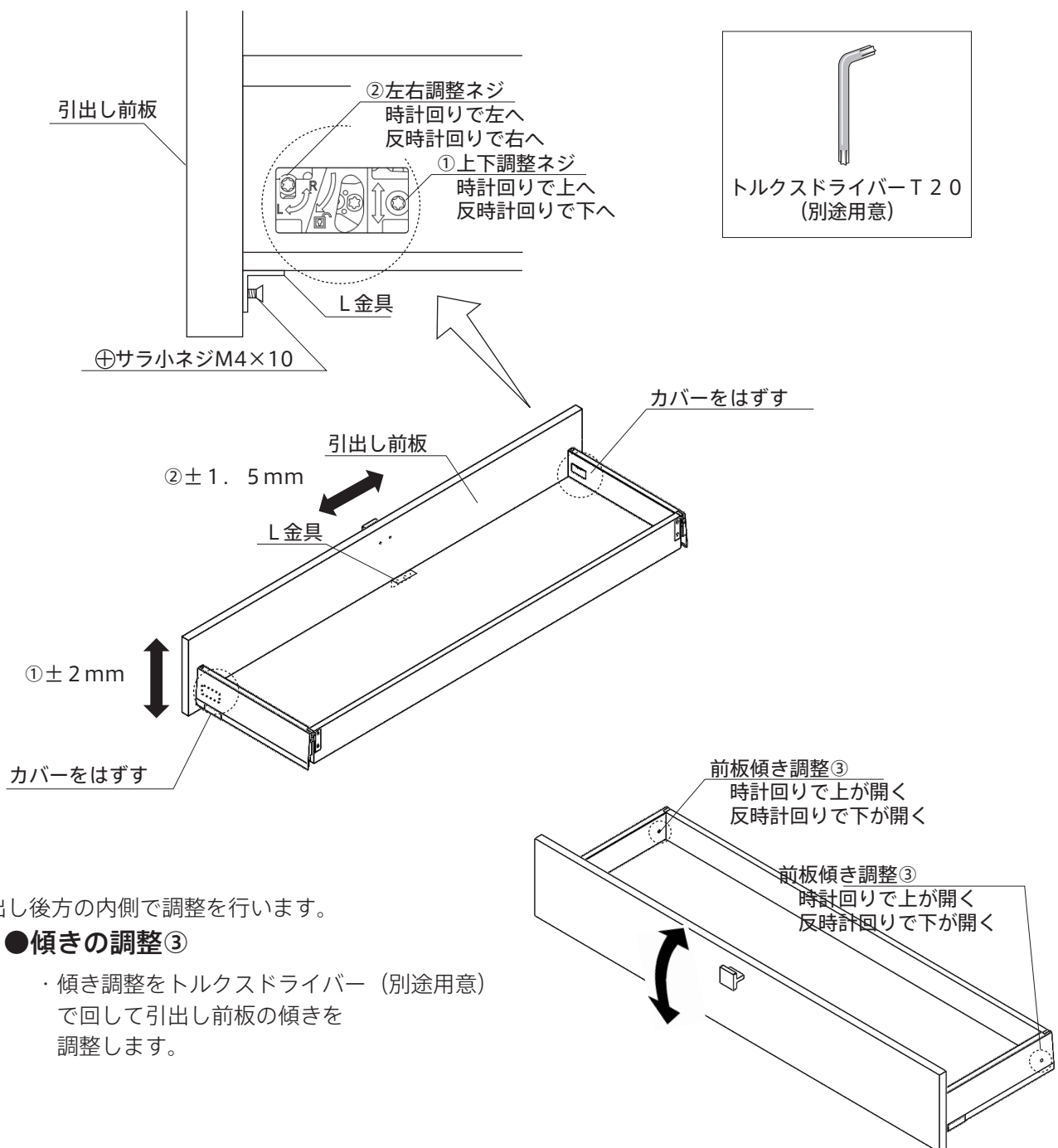
※全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めて引出し前板を固定し、カバーを取付けてください。

●上下方向の調整①

- ・ 上下調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の上下方向を調整します。
±2mm調整できます。

●左右方向の調整②

- ・ 左右調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の左右方向を調整します。
±1.5mm調整できます。



- ・ 引出し後方の内側で調整を行います。

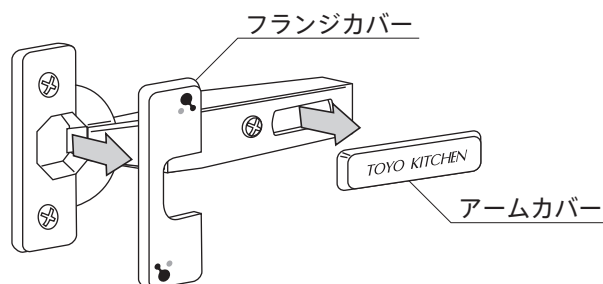
●傾きの調整③

- ・ 傾き調整をトルクスドライバー（別途用意）で回して引出し前板の傾きを調整します。

■扉について

扉（丁番）の調整

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



●上下方向の調整

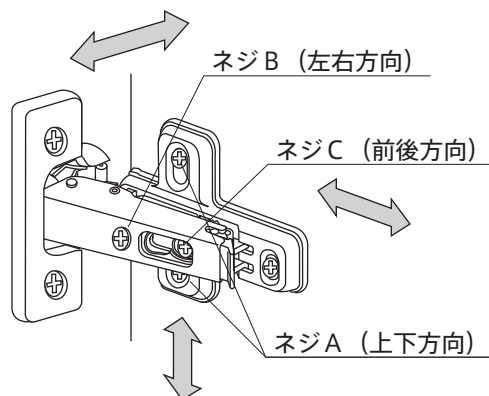
・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

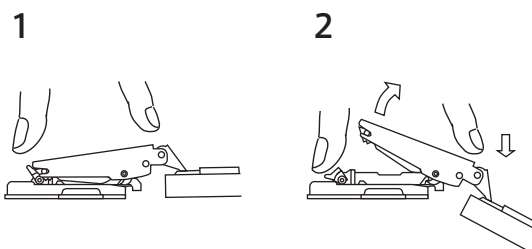
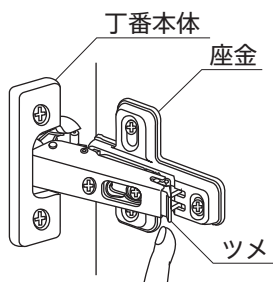
・ネジCで調整します。
※基本的には調整しません。



扉（丁番）の取り外し、取付け

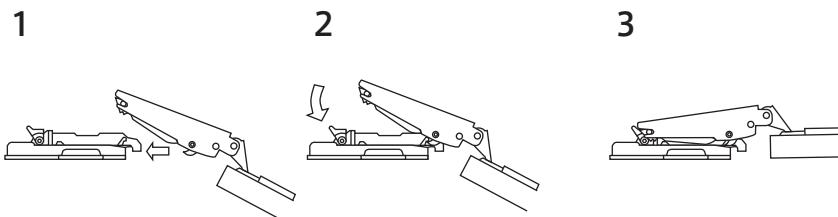
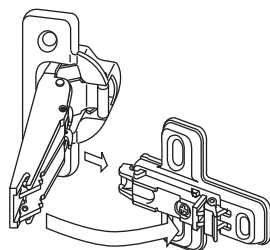
●取り外し

・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



●取付け

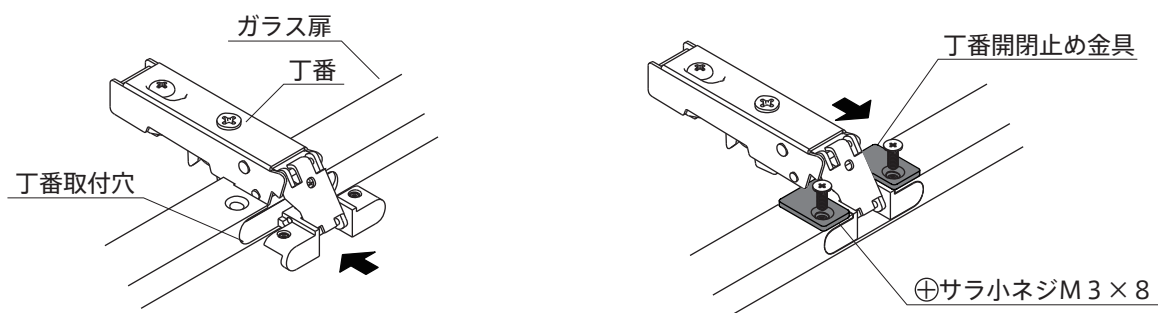
・丁番本体を座金に取付けます。



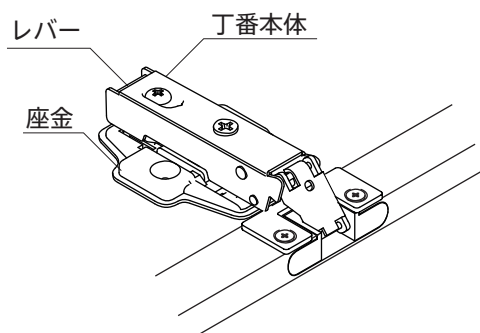
■ガラス扉について

ガラス扉丁番本体の取付け

- ・ガラス扉の丁番取付穴に丁番本体を差し込みます。
- ・丁番開閉止め金具を挟み込み、⊕サラ小ネジ3.0×8（2本）にて丁番本体をガラス扉に固定します。

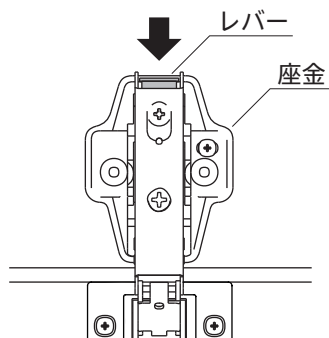


ガラス扉（丁番）の取り外し、取付け



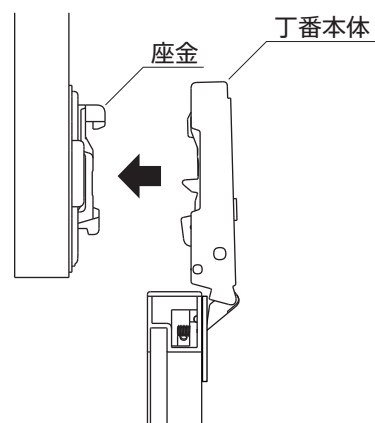
●取り外し

- ・レバーを押して座金から丁番本体を取り外します。



●取付け

- ・丁番本体を座金に取付けます。



ガラス扉（丁番）の調整

●左右方向の調整

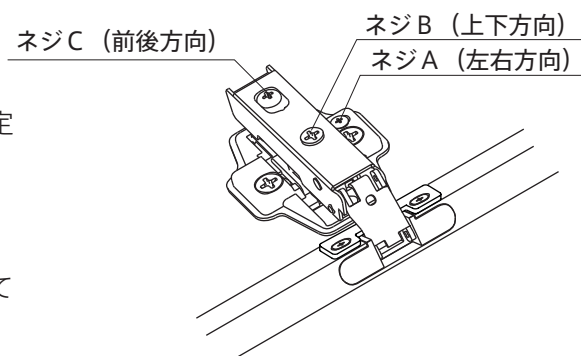
- ・ネジAで調整します。

●上下方向の調整

- ・座金のネジBをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●前後方向の調整

- ・丁番本体のネジCをゆるめ、前後の位置を定めて固定します。
- ※基本的には調整しません。

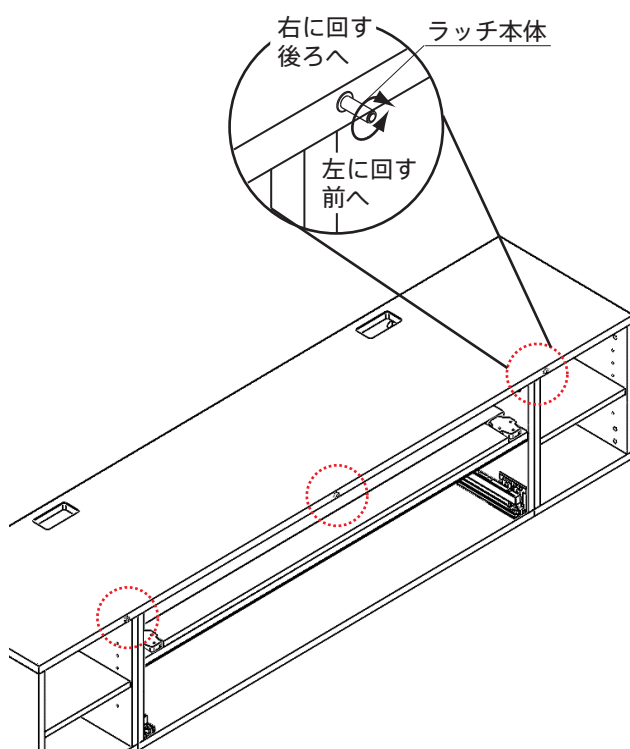


開き扉の場合

- ・扉のラッチ付近を軽く押すだけで扉が開きます。
- ※扉を閉める際は最後まで手で押し込んでください。

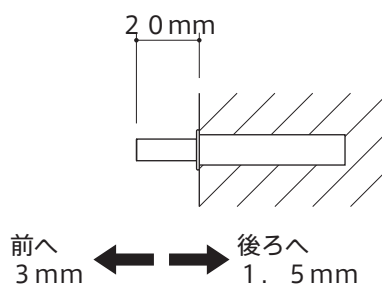
●ラッチのストロークの調整

- ・扉が開いている状態で、ラッチ本体を回して、ストロークを調整してください。
- ※誤作動防止のためストローク調整は調整範囲内にしてください。
- ※調整代を指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。



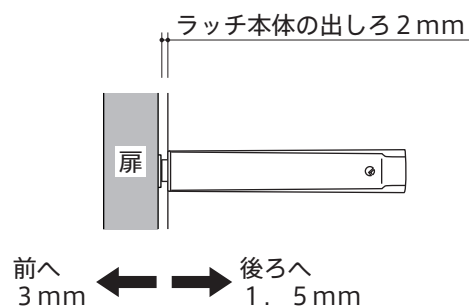
■扉が開いた状態

ガラス開き扉ユニット【側面図】



■扉が閉じた状態

開き扉ユニット【側面図】



■耐荷重

引出し	1 2 k g
天板（各サイズ共通）	5 0 k g
棚板	1 5 k g

※ 5 k g ・ ・ ・ 直径 2 0 c m のお皿 1 5 枚程度を目安にしてください。

※ 均等に物をのせた場合の耐荷重です。

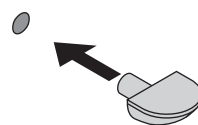
■棚板の位置変え

棚板

棚板は、お好みの位置に変えられます。
棚板を取り外し、棚受け（ダボ）の位置を変えてください。
前面にはツメ付き、背面にはツメ無しを差し込みます。

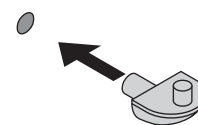
【前面】

棚受け（ダボ）
ツメ付き



【背面】

棚受け（ダボ）
ツメ無し



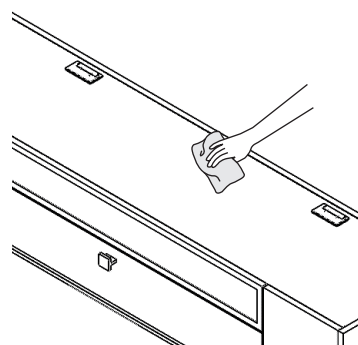
■質量

W1840	8 3 k g
W1540	7 0 k g
W1240	5 8 k g

お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布を水またはお湯に浸し、よく絞ってから拭いてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。



ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取り扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトーヨーキッチンメンテナンスにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ ご氏名 ・ ご住所 ・ お電話番号 ・ お買い上げ日 ・ 異常の内容 ・ 品番

■製品の保証期間はご購入後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。
ただし、本品質保証はご家庭で使用した場合にのみ適用します。

商 品 名	TV I S O L A
ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上り部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。



取付・設置説明書

安全上のご注意


必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。
---	---------------------------------------

警告

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。

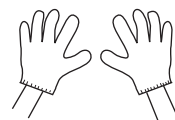


火災・感電の原因になることがあります。

金属製の製品を取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



鋼板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

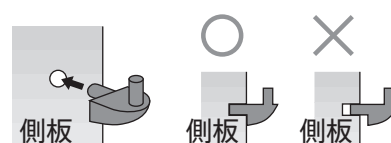
注意

取付・設置完了後は、扉のガタつきが無いことを確認してください。



扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

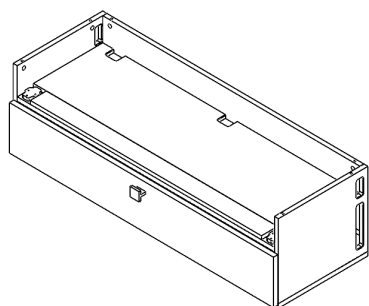
取付・設置前の確認

1. 注文した製品が納入されているか確認してください。
2. 床の水平レベルを確認してください。

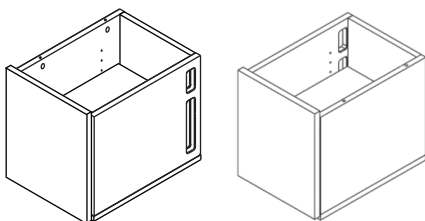
取付・設置手順

【TV ISOLA部材】

・センターユニット本体

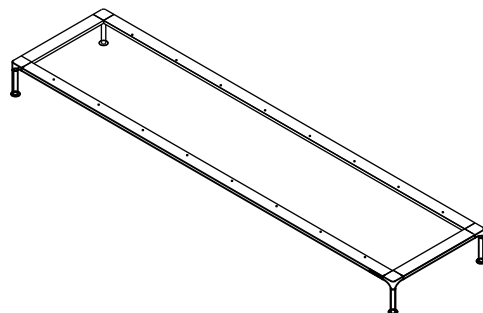


・サイドユニット（Lタイプ／Rタイプ）

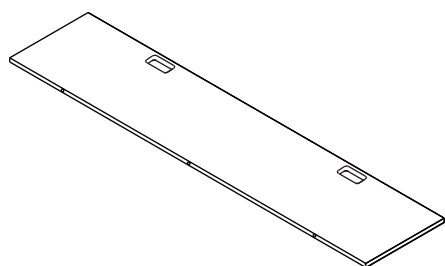


※ Lタイプは扉取付用丁番が左側に、
Rタイプは右側に付いています。

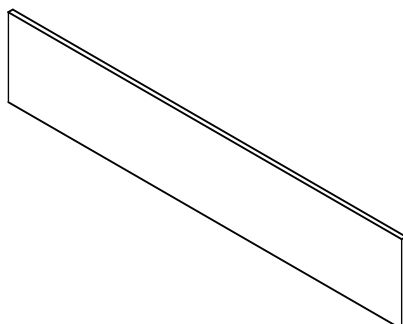
・AF本体



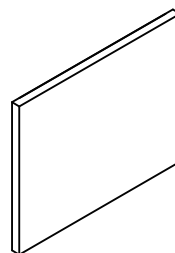
・トップ



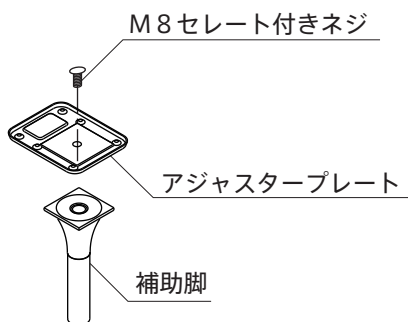
・FIXパネル



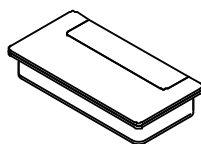
・サイドパネル×2



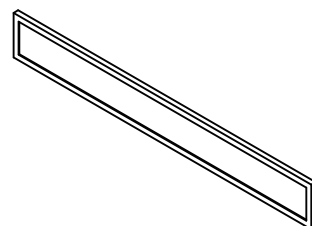
・補助脚セット×各3



・配線孔キャップ×2



・ガラス扉



・丁番×2

・丁番開閉止め金具×2

・⊕サラ小ネジM3×8

・ジョイントパーツ※トップ取付けに使用



ジョイントシャフト

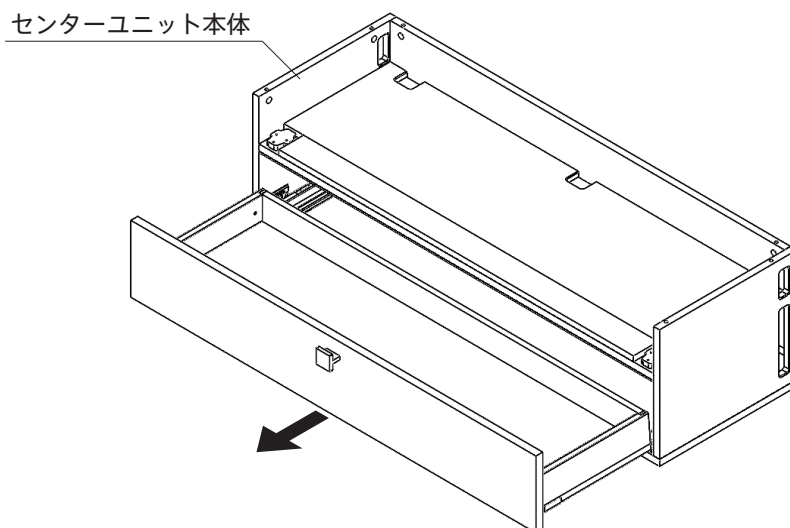
ジョイントカム

キャップ

取付・設置手順

1. 引出しの取り外し

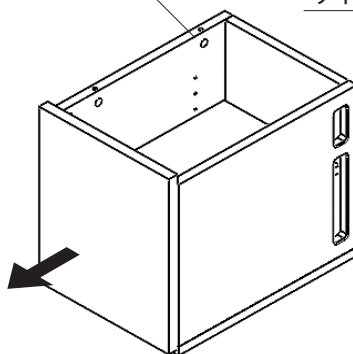
- ・センターユニット本体から引出しを取り外します。
 - ・引出しをいっぱいまで引出します。
 - ・引出しを持ち上げて取り外します。
- ※把手や引出し前板を持って取り外さないでください。



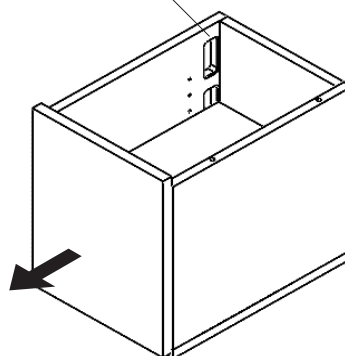
2. 扉の取り外し

- ・サイドユニット（Lタイプ／Rタイプ）の扉を取り外します。
- ・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。

サイドユニットLタイプ



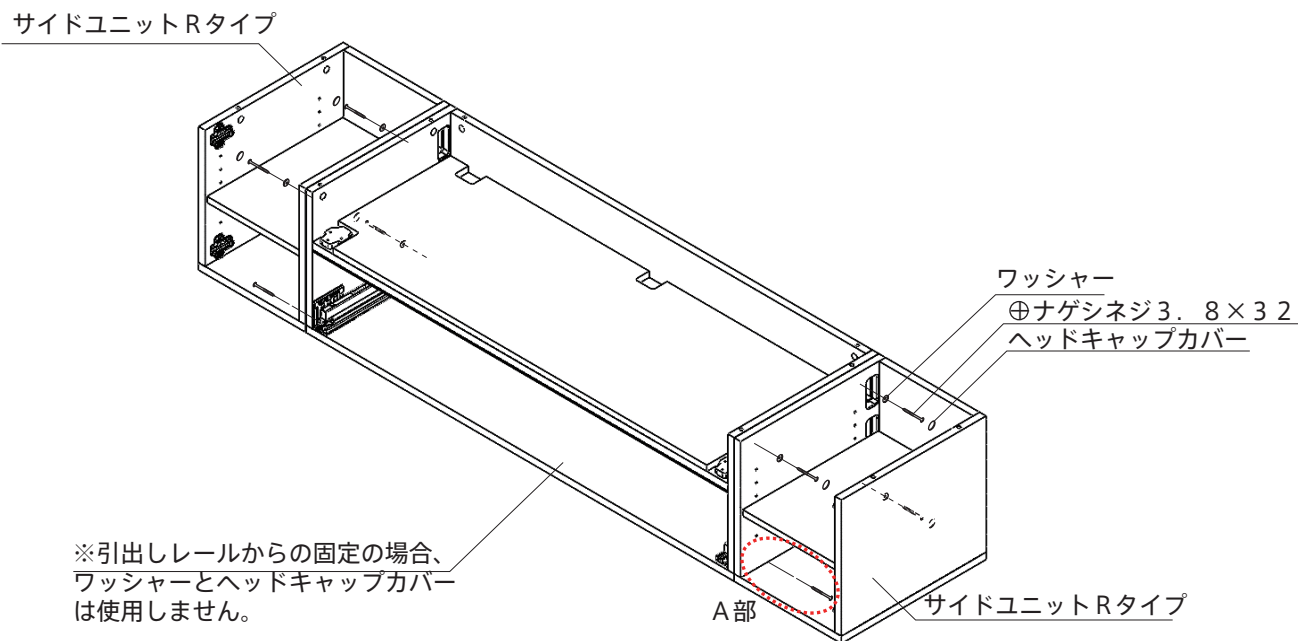
サイドユニットRタイプ



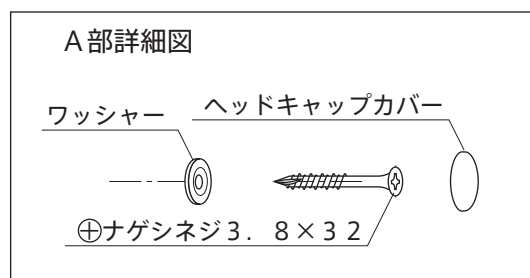
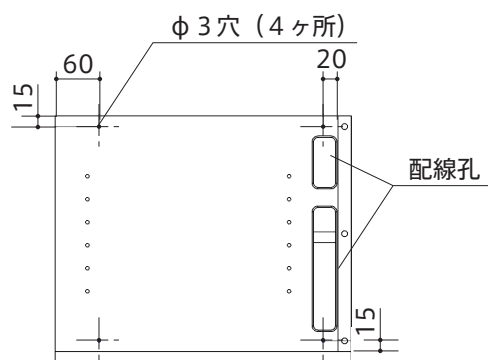
3. ユニットの連結

- ・サイドユニット（Lタイプ／Rタイプ）の側番（丁番が無い方）の指定位置にφ4穴を開けます。
- ・⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通してユニットを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※サイドユニット側から固定してください。

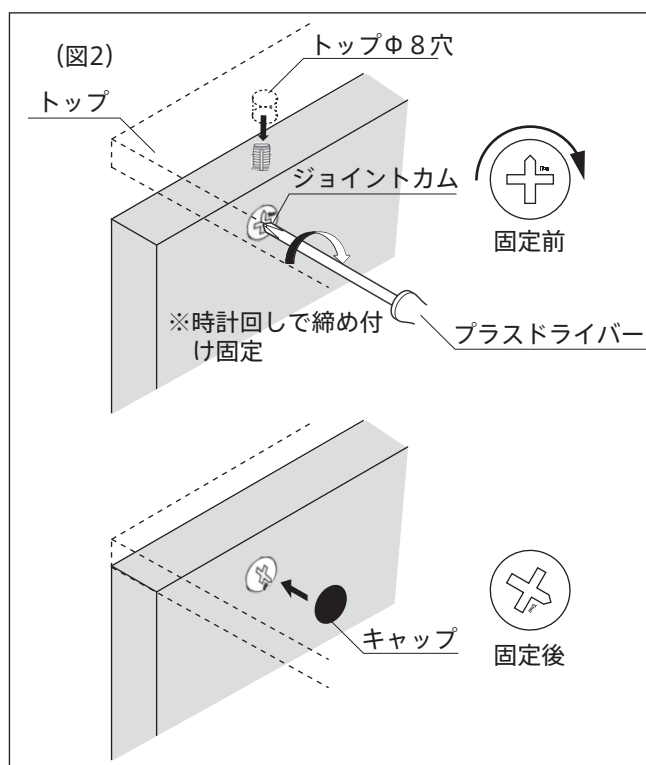
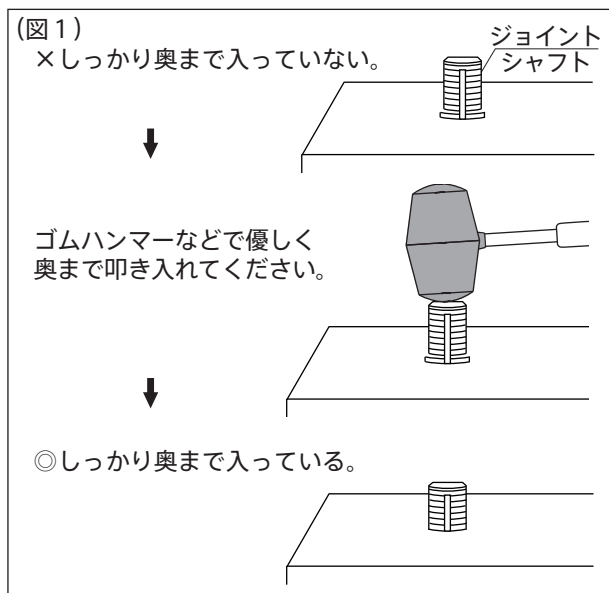
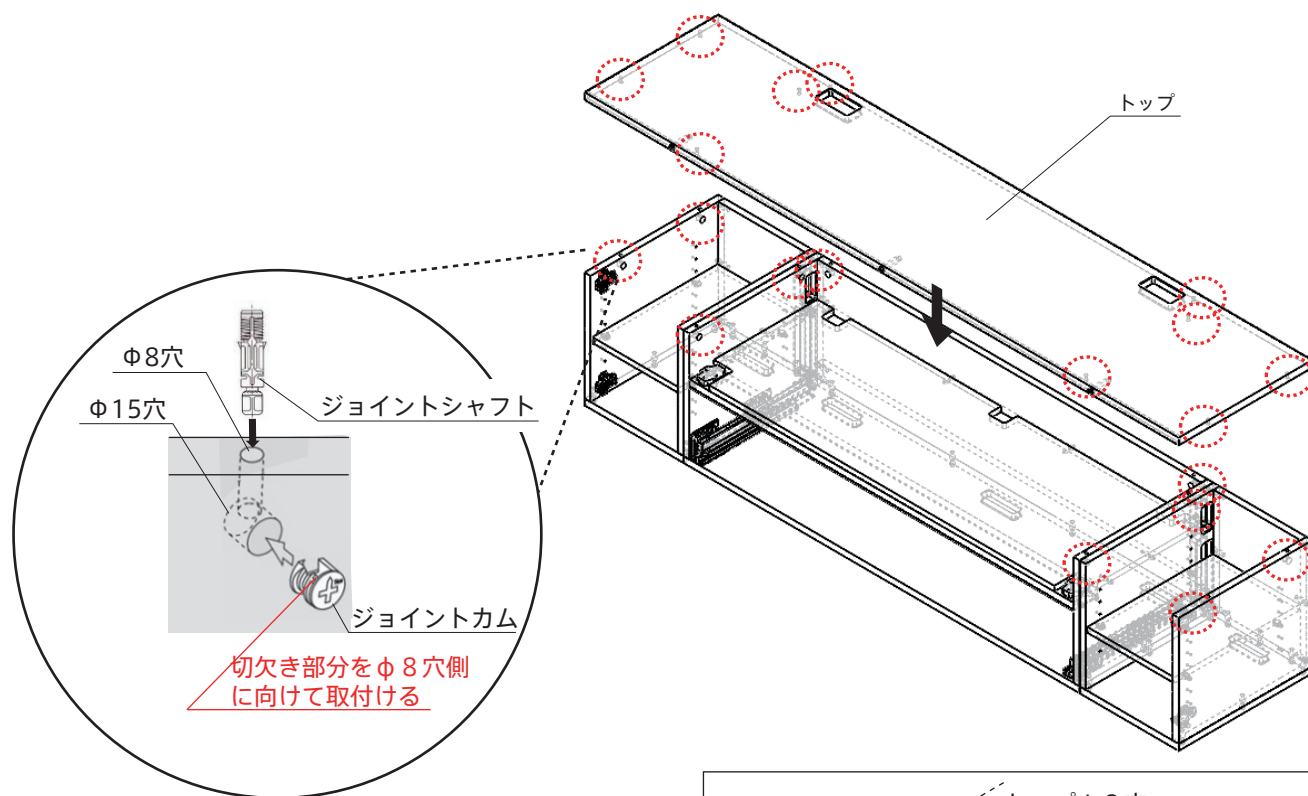


ユニット連結位置【側面図】



4. トップの取付け

- ① ジョイントカムを側板、背板のφ15穴に取付けます。(10ヶ所)
- ② ジョイントシャフトをジョイントカムを取付けた側板、背板のφ8穴に取付けます。(10ヶ所)
- ※ ジョイントシャフトはしっかり奥まで入っているか確認してください。手で入らない場合は、ゴムハンマーなどで優しく叩き入れてください。(図1)
- ③ ユニットの上にトップをのせ、ジョイントカムを固定しキャップを取付けます。(図2)



取付・設置手順

5. A F の取付け

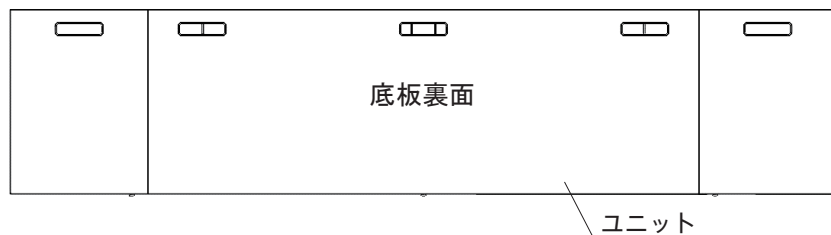
・床に毛布などを敷いてユニットを上下反転し、底板裏面を上にします。

※トップや床に傷が付かないように注意してください。

・A F の地面設置面が上になるようにして乗せ、下穴位置から⊕バインドタッピンネジφ4.0×16 (16ヶ所) で固定します。

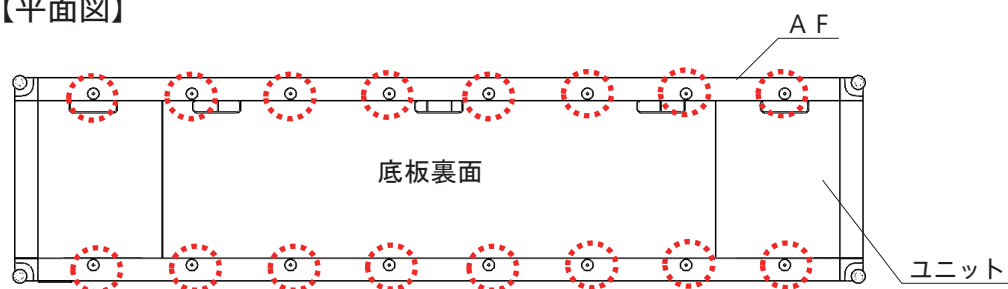
※A F のエンブレムが前面に来るように取付けてください。

※ユニットとA F の前後左右が均等になるように取付けてください。

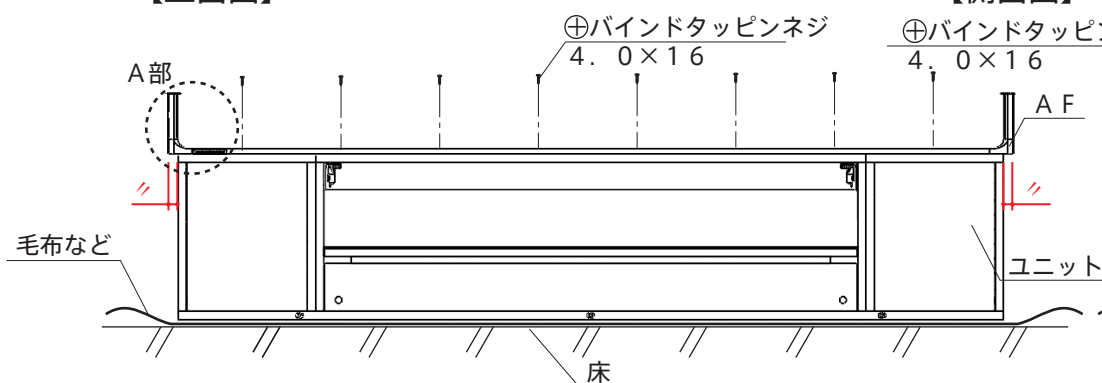


A F 取付位置

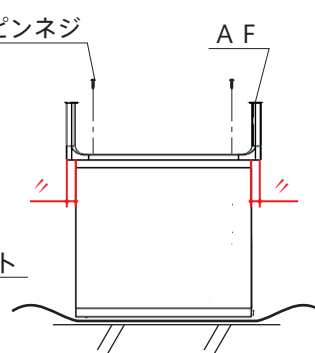
【平面図】



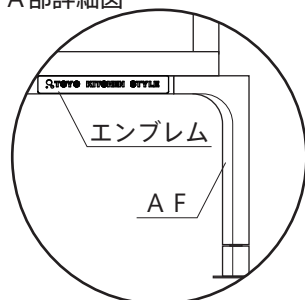
【正面図】



【側面図】



A 部詳細図



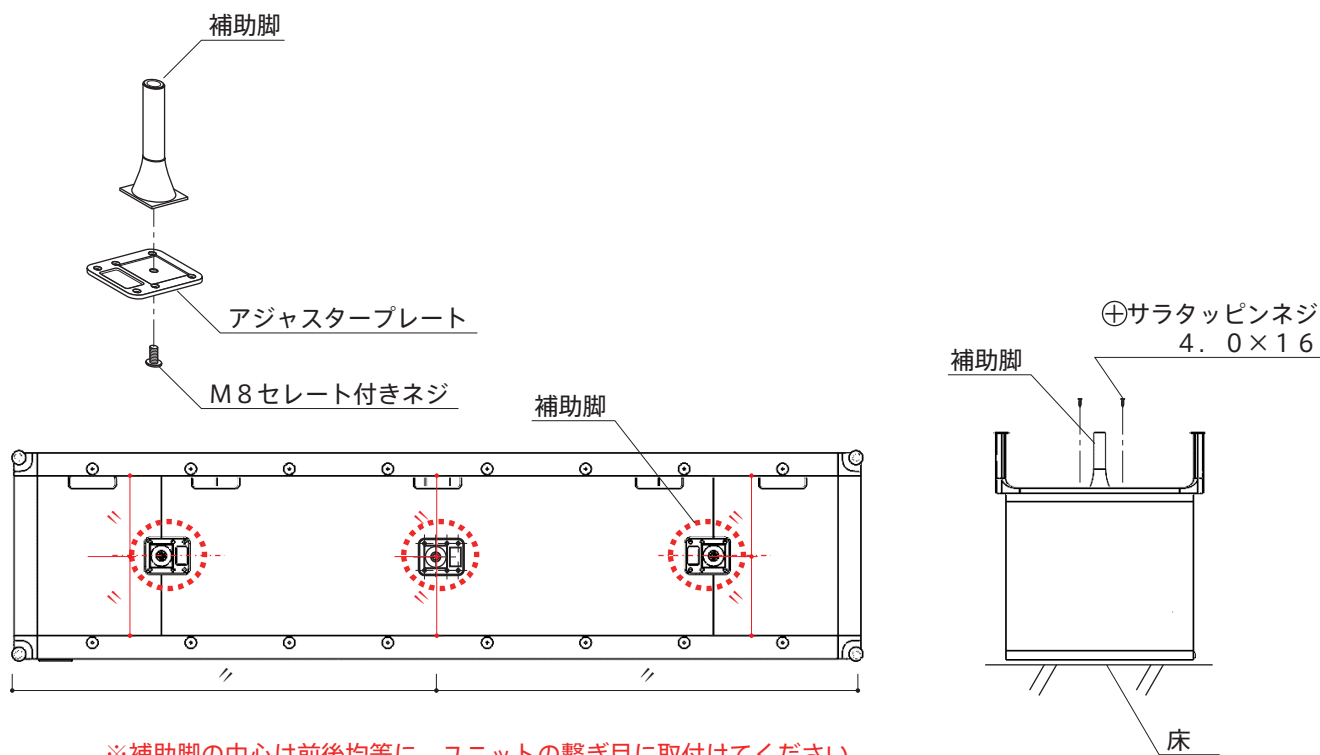
※ユニットとA F の前後左右が均等になるように取付けてください。

※A F のエンブレムがT V I S O L A 前面に来るように取付けてください。

取付・設置手順

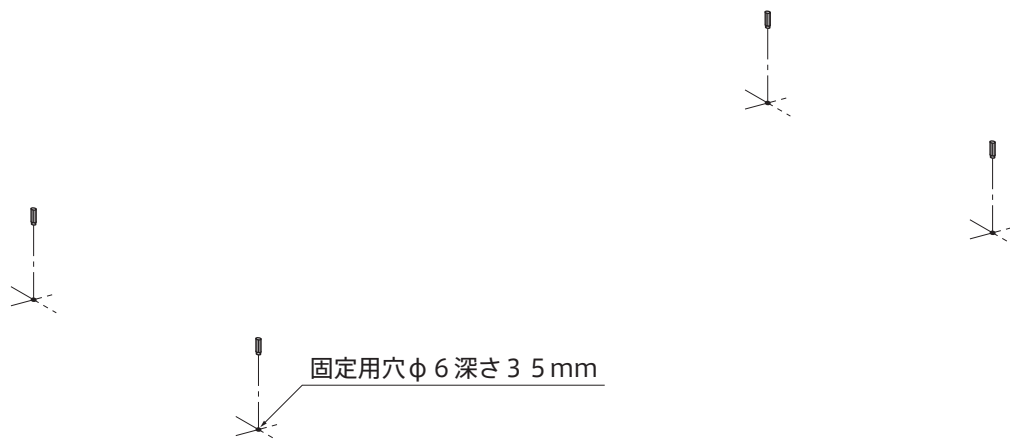
6. 補助脚の取付け

- ・ M8セレート付きネジを使用し、補助脚にアジャスタープレートを取付けます。
- ・ 組み立てた補助脚を、アジャスタープレートの取付け穴から⊕サラタッピンネジ 4.0×16 (6ヶ所×3) にて、ユニットの繋ぎ目に固定します。



7. 固定用穴あけ (※床固定にカールP Cプラグを使用する場合)

- ※コンクリート床、石床の場合、A Fを設置する前にカールP Cプラグを取付けます。
 - ・ A Fの設置位置に固定用穴φ6 深さ3.5mmをあけます。
 - ・ 固定用穴にカールP Cプラグ6×25 (市販品)を打ち込みます。
- ※転倒防止のためT V I S O L Aを床に固定することをおすすめします。

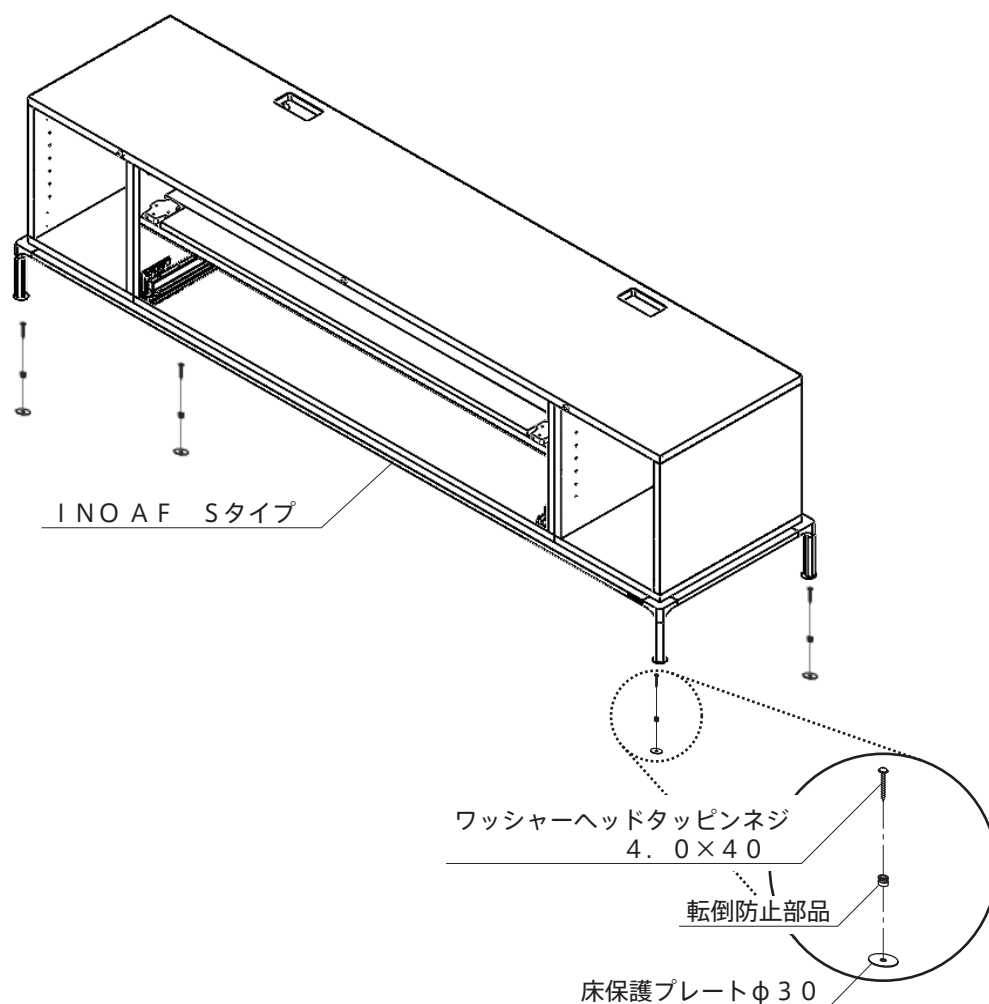


7. ユニットの設置

- ・ユニットを裏返し、元に戻します。

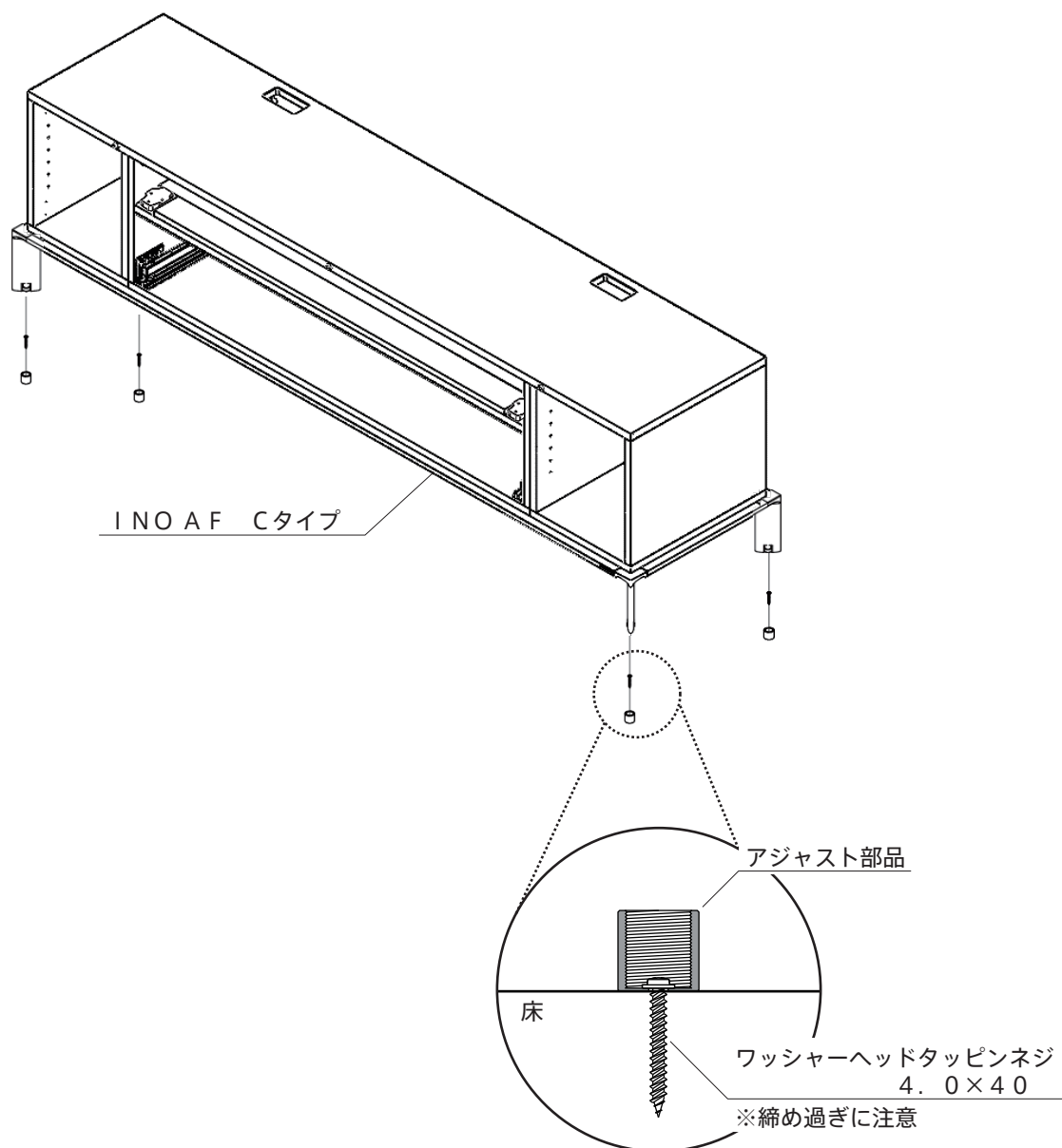
【INOAF Sタイプの場合】

- ・INOAF Sタイプの設置位置に、床保護プレートφ30を置き、その上から付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にて転倒防止部品を床面に固定します。
 - ・INOAF Sタイプを転倒防止部品に差し込みながら床面に設置します。
- ※補助脚は固定しません。



【INOAF Cタイプの場合】

- ・INOAF Cタイプの設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にてアジャスト部品を床面に固定します。
- ※ネジは完全に締め切らず、アジャスト部品が回る程度にします。
- ・補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけた固定用穴の位置に合わせて取付けます。
- ・INOAF Cタイプをアジャスト部品に差し込みながら床面に設置します。



取付・設置手順

8. レベル調整、INO AFの固定

【INO AF Sタイプの場合】

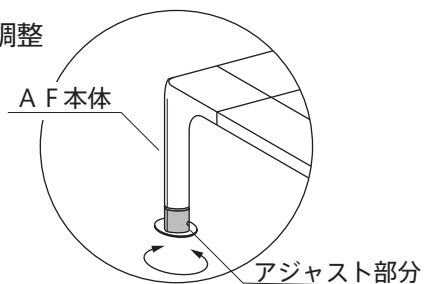
・INO AF Sタイプのアジャスト部分を回して、レベルを調整します。

■調整範囲 -0～+10mm

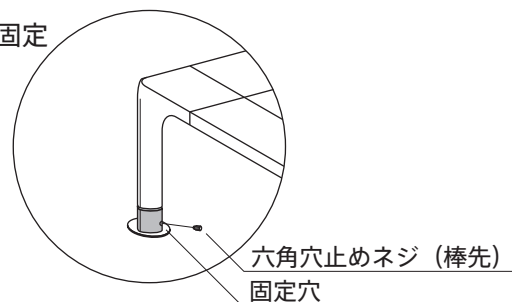
※AF本体とアジャスト部分の形状が揃うように調整します。

・INO AF Sタイプのアジャスト部分の固定穴から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。

A部 レベル調整



A部 固定



【INO AF Cタイプの場合】

■INO AF Cタイプの場合

・INO AF Cタイプが大きく傾かない様に調整しながら、アジャスト部品を一番下まで締めます。（図1）

・一番下まで締めた状態を基準とし、アジャスト部品を回してレベルを調整します。（図2）

■調整範囲 -0～+10mm

※INO AF Cタイプの固定は不要です。

図1

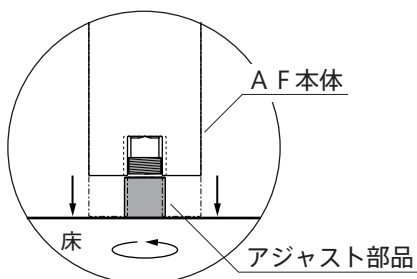
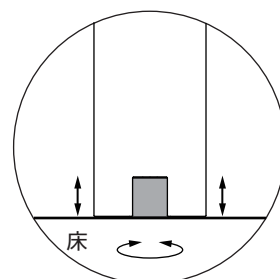


図2

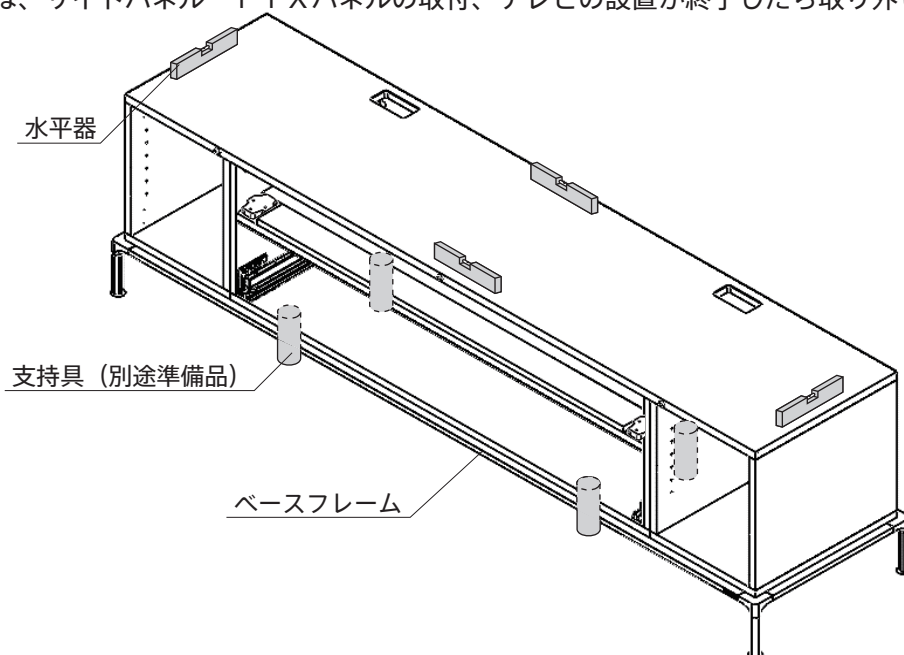


9. 支持具の設置

・取付・設置の際に、ベースフレームがたるまないように、支持具（別途準備品）で支えます。

支持具はベースフレーム下で支え、750mmピッチ以下になるように設置します。

※支持具は、サイドパネル・FIXパネルの取付、テレビの設置が終了したら取り外します。

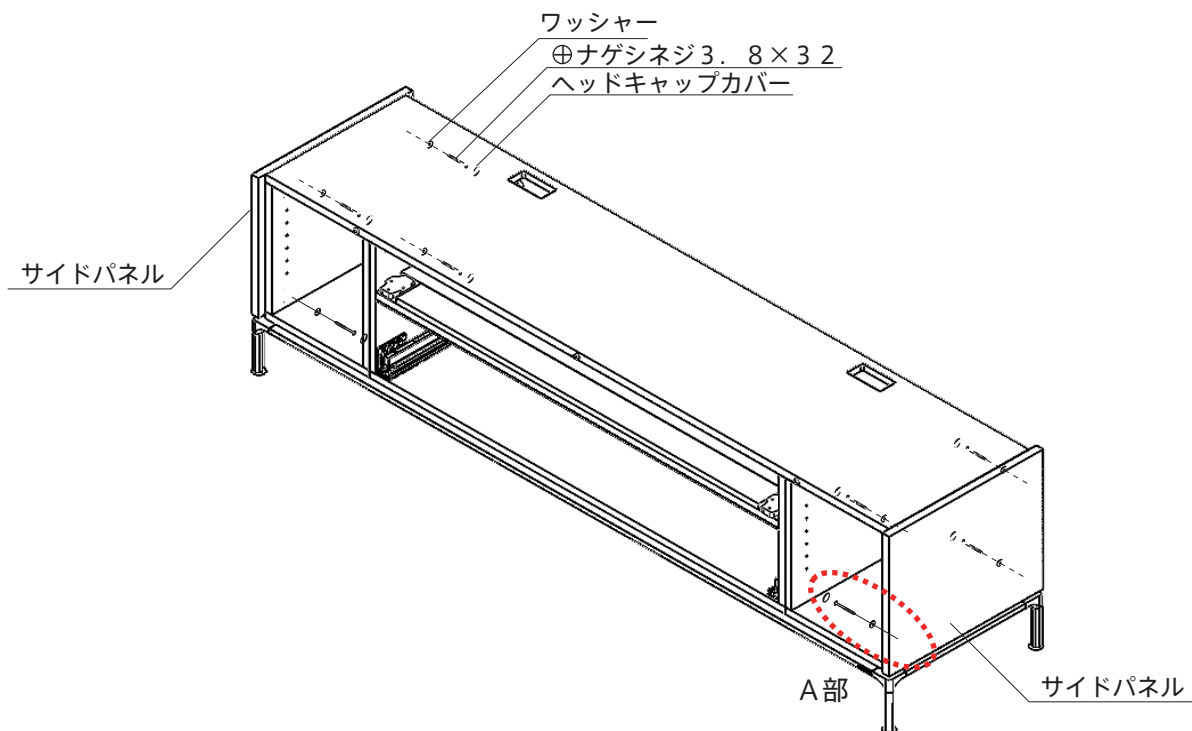


取付・設置手順

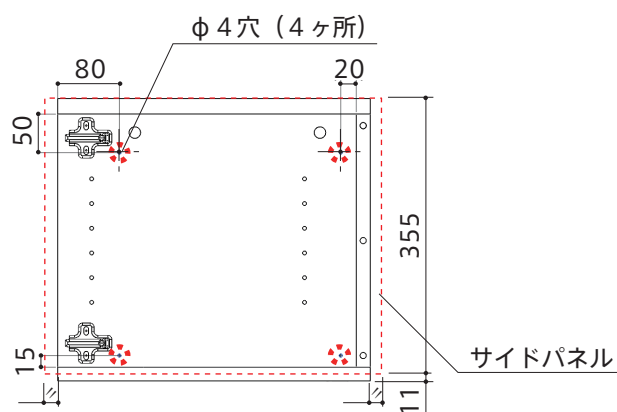
10. サイドパネルの取付け

- ・サイドユニット側板（丁番が無い方）の指定位置にφ4穴を開けます。
- ・⊕ナゲシネジ3. 8×3.2にワッシャーを通してサイドパネルを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

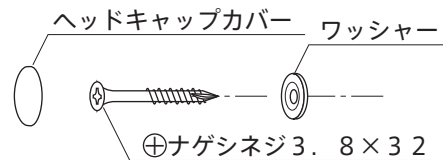
※ユニットとサイドパネル前後のチリが均等になるように取付けてください。



サイドパネル取付け位置【側面図】



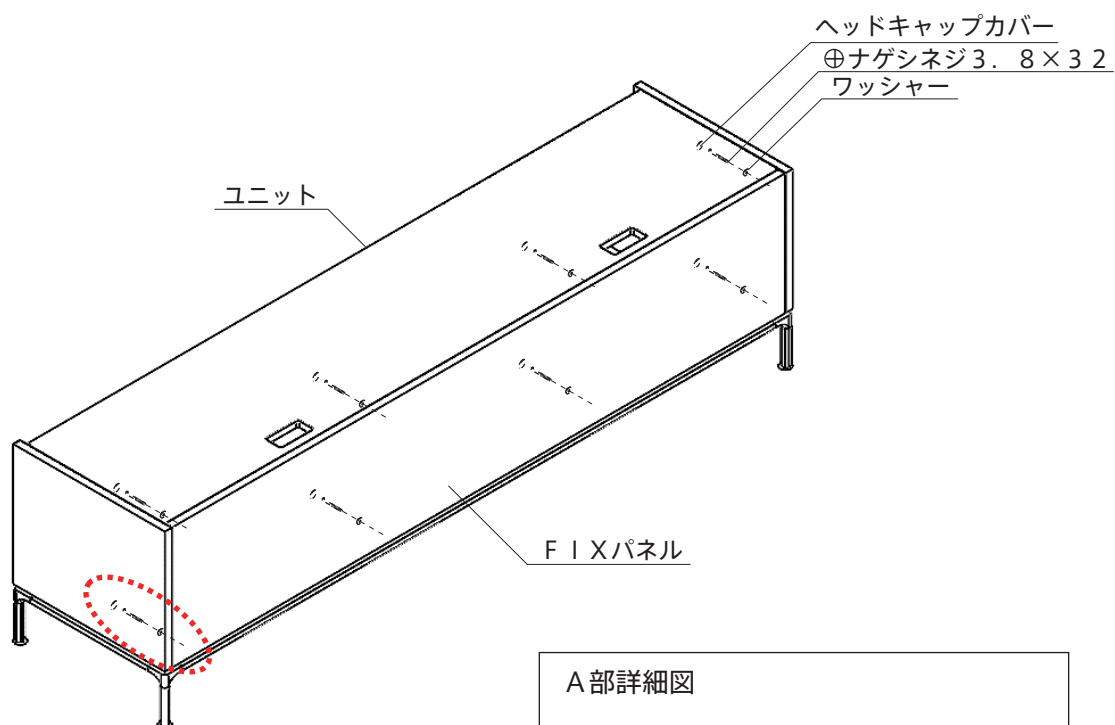
A部詳細図



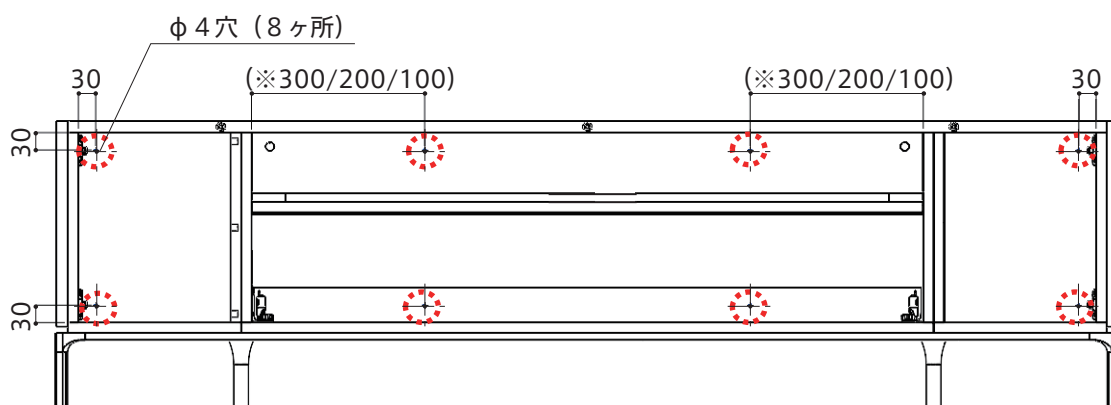
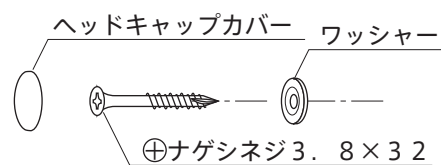
取付・設置手順

1 1. F I Xパネルの取付け

- ・センターユニット本体とサイドユニットの背板の指定位置にφ4穴を開けます。
- ・ユニット側から⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通してF I Xパネルを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



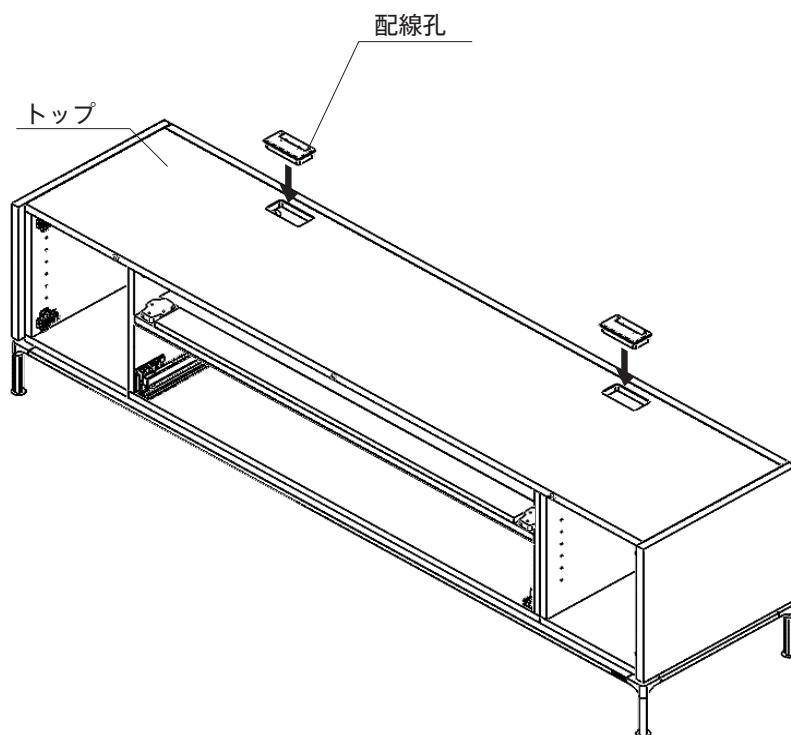
A 部詳細図



※() 内寸法は、間口1800 の場合300/ 間口1500 の場合200/ 間口1200の場合100 となります。

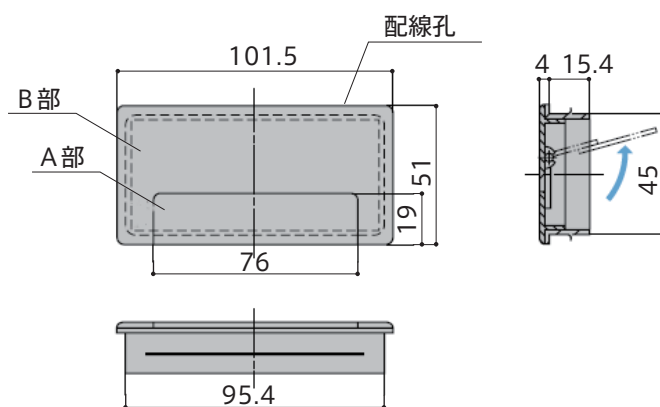
1 2. 配線孔キャップの取付け

- ・配線孔キャップを、トップの取付穴に手で押し込むように取付けてください。



※細いコードやケーブルの場合は、配線孔のA部を裏側に回転させてください。

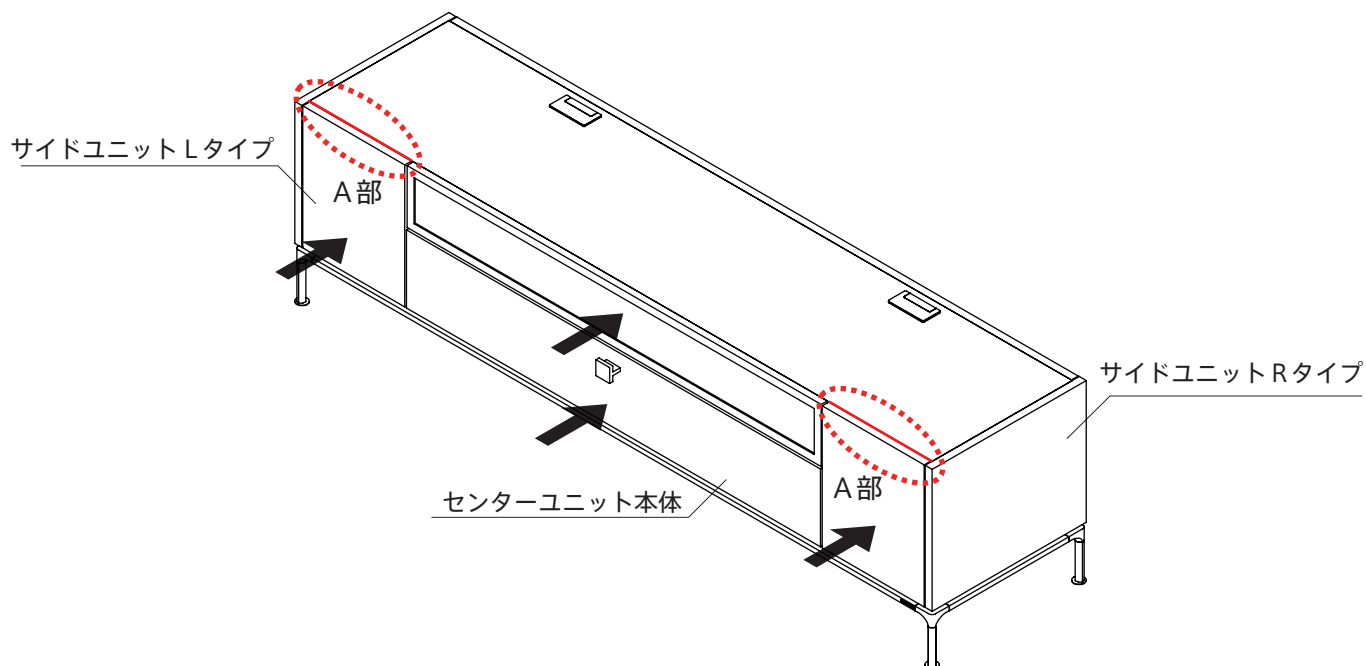
※コードが複数の場合は、配線孔のB部をはずして使用することも出来ます。



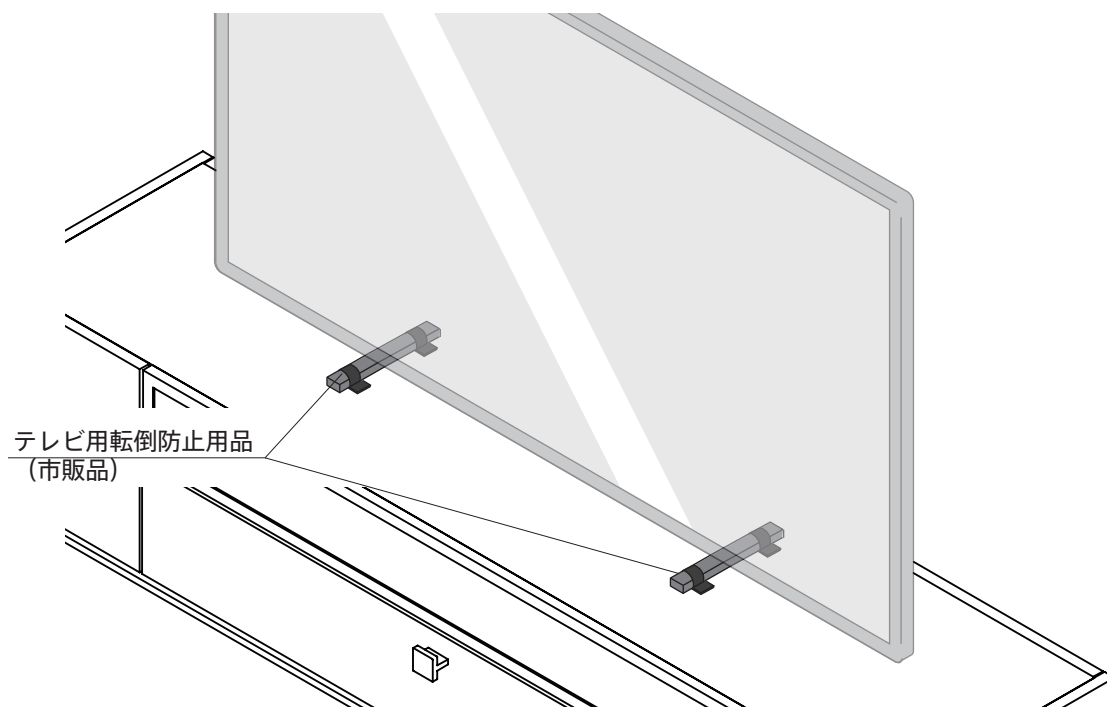
取付・設置手順

1 3. ガラス扉／引出し／開き扉の取付け

- ・ サイドユニット（Lタイプ／Rタイプ）の扉を取付けます。
- ※ A部の扉とユニットの隙間が均等幅になるように丁番で調整してください。
「扉（丁番）の調整」参照。
- ・ センターユニット本体にガラス扉、引出しを取付けます。



1 4. テレビの転倒防止



※テレビ設置の際、市販のテレビ用転倒防止用品などを用いてテレビが前後方向に転倒しないよう固定してください。

引出しについて

引出しの取り外し、取付け

●取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
 - ・引出しを持ち上げて取り外します。
- ※引出し前板を持って取り外さないでください。

●取付け

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。

引出しの調整

- ・間口900mm以上のユニットの場合、引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
- ・引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・引出し手前の内側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。

※全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めて引出し前板を固定し、カバーを取付けてください。

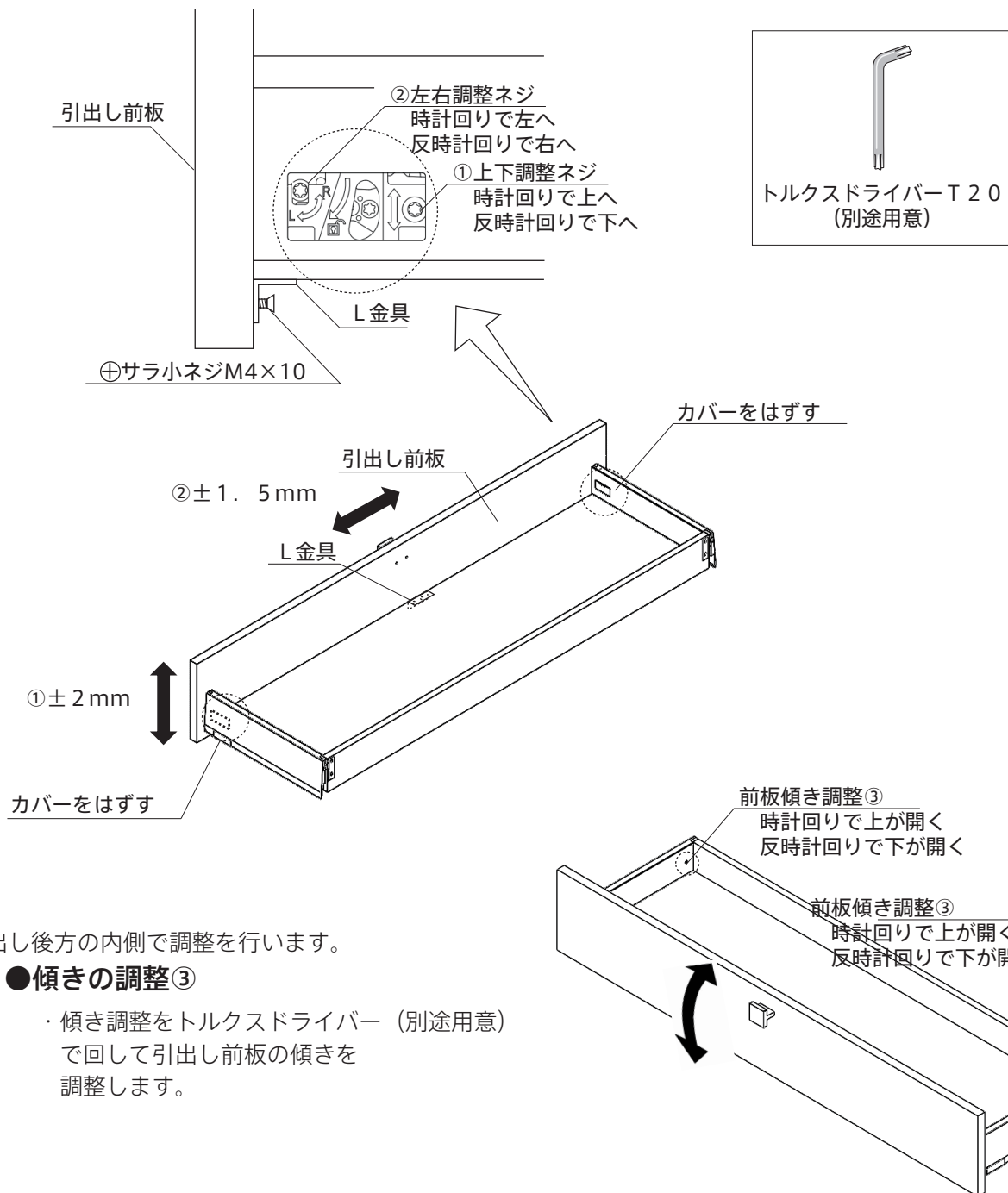
●上下方向の調整①

- ・上下調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の上下方向を調整します。
±2mm調整できます。

●左右方向の調整②

- ・左右調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の左右方向を調整します。
±1.5mm調整できます。

引出しについて



・引出し後方の内側で調整を行います。

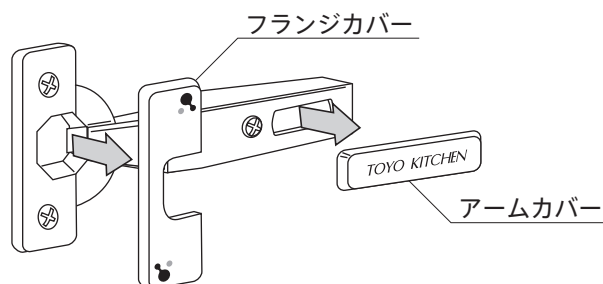
●傾きの調整③

- ・傾き調整をトルクスドライバー（別途用意）で回して引出し前板の傾きを調整します。

扉について

扉（丁番）の調整

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



●上下方向の調整

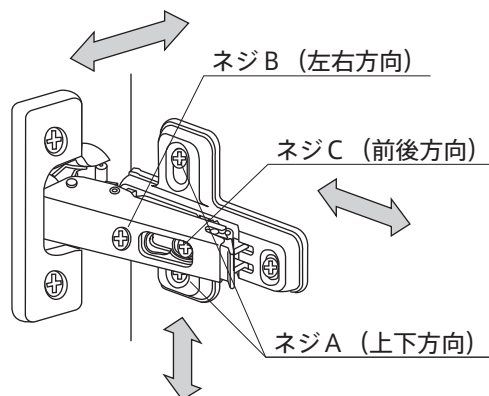
・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

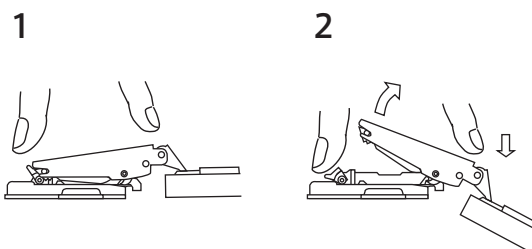
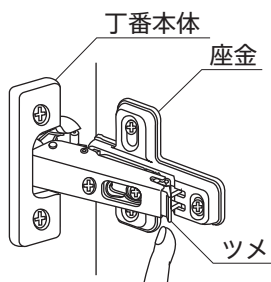
・ネジCで調整します。
※基本的には調整しません。



扉（丁番）の取り外し、取付け

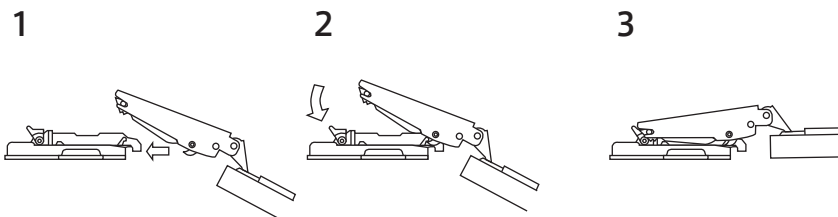
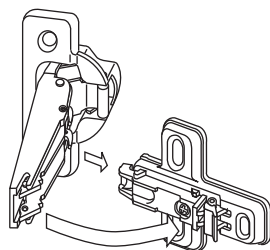
●取り外し

・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



●取付け

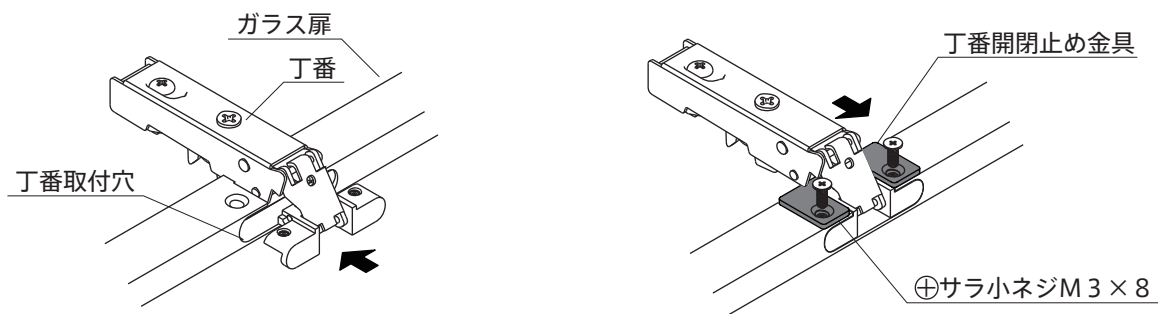
・丁番本体を座金に取付けます。



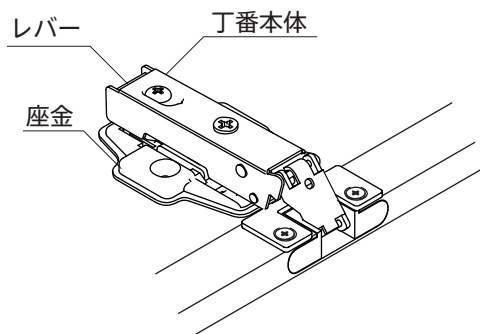
ガラス扉について

ガラス扉丁番本体の取付け

- ・ガラス扉の丁番取付穴に丁番本体を差し込みます。
- ・丁番開閉止め金具を挟み込み、⊕サラ小ネジ3.0×8（2本）にて丁番本体をガラス扉に固定します。

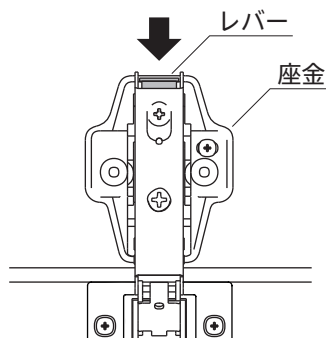


ガラス扉（丁番）の取り外し、取付け



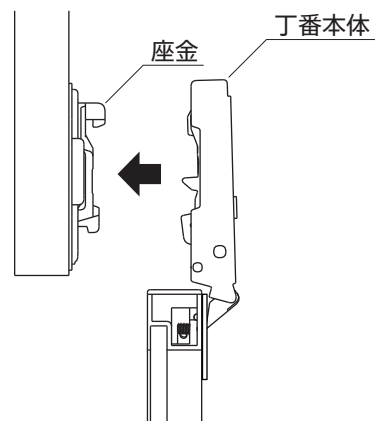
●取り外し

- ・レバーを押して座金から丁番本体を取り外します。



●取付け

- ・丁番本体を座金に取付けます。



ガラス扉について

ガラス扉（丁番）の調整

●左右方向の調整

- ・ネジAで調整します。

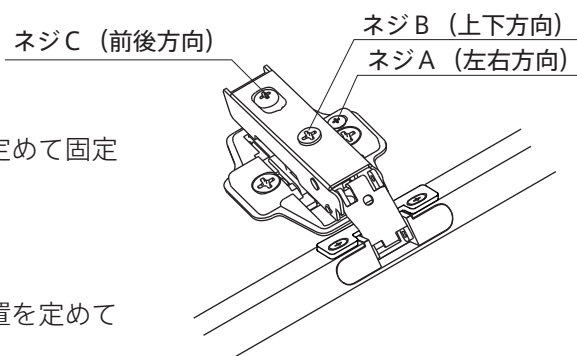
●上下方向の調整

- ・座金のネジBをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●前後方向の調整

- ・丁番本体のネジCをゆるめ、前後の位置を定めて固定します。

※基本的には調整しません。



開き扉の場合

- ・扉のラッチ付近を軽く押すだけで扉が開きます。

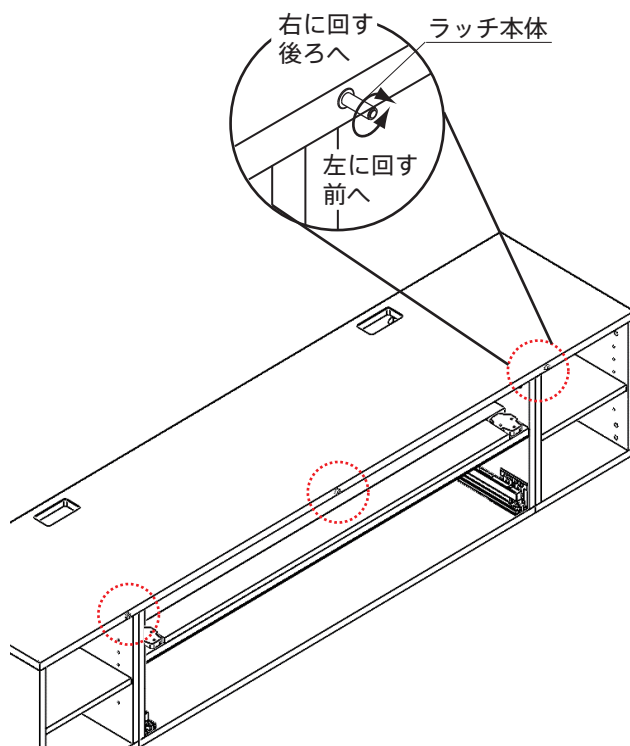
※扉を閉める際は最後まで手で押し込んでください。

●ラッチのストロークの調整

- ・扉が開いている状態で、ラッチ本体を回して、ストロークを調整してください。

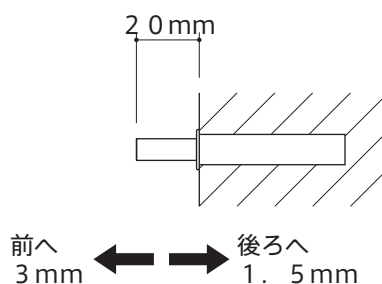
※誤作動防止のためストローク調整は調整範囲内にしてください。

※調整代を指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。



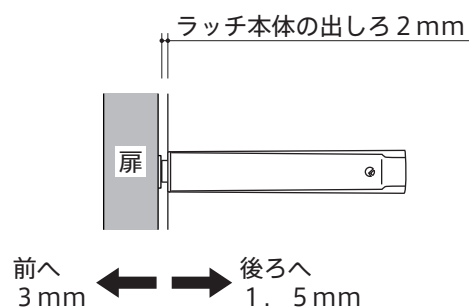
■扉が開いた状態

ガラス開き扉ユニット【側面図】



■扉が閉じた状態

開き扉ユニット【側面図】



取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） F☆☆☆☆
	M D F F☆☆☆☆
	合板 F☆☆☆☆
	接着剤 F☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~18:00（※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く）〉
メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。
アクセスはこちらから →

